

研究グループの大学院生募集案内

項 目	内 容
1 研究グループ名 (英文名)	応用力学研究グループ (Applied Mechanics Research Group)
2 教員氏名・所属	森下 信 (教授・環境システム学専攻) 山田 貴博 (教授・環境システム学専攻) 中野 健 (准教授・環境システム学専攻) 白石 俊彦 (准教授・環境システム学専攻) 松井 和己 (准教授・環境システム学専攻)
3 研究概要	広い意味での力学現象を対象として、科学的な基礎理論の構築から、技術的な応用展開を網羅する研究グループです。接触・衝突・摩擦などの界面力学現象や、固体-流体連成現象、音響現象、細胞・組織の力学現象、精密機器・輸送機械・構造物の先進的な制振技術など、マイクロからマクロにわたる分野横断的な力学現象を、理論・実験・数値解析の手法を駆使して解明します。得られた研究成果は、民間企業との共同研究等を通して、積極的に社会へ還元します。
4 求める人材像	先端的な研究テーマに対して、失敗を恐れることなく、積極的に取り組むことのできる人を歓迎します。研究の軸足となる力学を深く習得した上で、その他の物理学、化学、生物学など、自分の守備範囲を着実に広げながら、研究成果を国内外へ積極的に発信することのできる人を歓迎します。
5 研究環境	研究を進めるために必要な座席とパソコンを提供します。実験については、原子間力顕微鏡、共焦点レーザ顕微鏡、高速度カメラ、材料万能試験機、完全無響室、細胞培養装置など、最先端の研究を遂行するために必要十分な環境が整っています。数値解析については、大規模計算のために必要十分なハードウェアとソフトウェアが整っています。
6 多様な履修システム	<ul style="list-style-type: none"> ・一般学生のほか、社会人の方も歓迎します。 ・短縮修了：正規には修了に2年間（博士課程前期）もしくは3年間（同後期）かかりますが、それぞれ最短で1年間への短縮が可能です。 ・長期履修：仕事の都合で正規の期間での修了が困難と考えられる場合は、入学時に申請すれば、正規の期間の授業料で4年間（博士課程前期）もしくは6年間（同後期）までの長期履修が認められます。
7 経済的支援	授業料免除、RA（リサーチ・アシスタント）、TA（ティーチング・アシスタント）の制度が充実しています。
8 募集スケジュール	第1次募集（2013年10月入学及び2014年4月入学） <ul style="list-style-type: none"> ・出願期間：平成25年6月17日～6月20日（書留郵便による郵送） 詳しい内容は下記の大学Webページを参照してください。 http://www.eis.ynu.ac.jp/applicant/index.html
9 問い合わせ・連絡先	中野 健 (准教授) 電話: 045-339-4331、メール: nakano@ynu.ac.jp 研究室Webサイト: http://davinci.jks.ynu.ac.jp/